

しよわ



今月の表紙 2026.8.13

耕作放棄地対策の新たな担い手候補!?

近年、耕作放棄地が増加しています。放置すると獣害を招くおそれがあるため、できるだけ減らしたいところですが、現在の耕作地の保全で手いっぱいのため、解決が難しい課題となっています。

この状況を改善するため、農業委員会の調整により、喰丸地区と小野川地区でヤギの放牧による除草効果の実証実験を行いました。人が草を刈るのが大変な傾斜地も、ヤギの手にかかると短時間で綺麗になった一方で、広い平地ではヤギが好みの草しか食べないなど、ヤギ特有の傾向も分かり、多くの成果を得ることができたようです。

人口減少が進む中で暮らしを維持するには、機械の利用はもちろん、動物との共生も一つの方法になるかもしれませんね。



8月15日、公民館で「昭和村二十歳の成人式」が執り行われました。

新成人4名が出席し、女性からはからむしの着物を、男性はかすみ草のブートニアを身に付けて式に臨みました。また、村の特産品であるかすみ草の花束を並べたことで華やかさが増し、昭和村ならではの成人式となりました。

新成人を代表して工環月さん（小中津川）が「地元を離れて、改めて昭和村の温かさや魅力を実感し、ここで育ったことへの誇りを感じながら日々を過ごしています。これから故郷を忘れず、それぞれの夢に向かって精進してまいります」と誓いの言葉を述べました。

式典後の記念事業では、わらべの会の歌に工さんと酒井さんも加わり、一緒に歌を披露しました。

この他、色彩研究家の富永陽子さんをお迎えして、それぞれのパーソナルカラーをアドバイスしていただきました。

は
た
ち
二十歳の夢・
抱負



たくみ かつき
工 環月さん(小中津川)



さかい みずき
酒井 翠希さん(下中津川)



いがらし なおと
五十嵐 直人さん(下中津川)



あおき しゅうすけ
青木 柊介さん(野尻)



地域スポーツ大会 両沼大会

7月5日、三島町で第79回地域スポーツ大会両沼大会が開催され、本村は家庭バレーボールの部に出場しました。

大会はトーナメント形式で行われ、第1試合で金山町と対戦しました。試合は白熱した攻防となりましたが、セットカウント1対2で惜しくも敗れました。

家庭バレーボール 協会長杯開催

7月12日に小学校体育館で第45回家庭バレーボール協会長杯が開催され、各地区から7チーム、総勢40名が参加しました。幅広い年代の方々が出場し、プレーのたびに大きな歓声が上がると、参加者同士の親睦を深める交流の場となりました。

なお、結果は次のとおりです。

【大会結果】

優勝 野尻チーム
準優勝 下中津川チーム
第三位 両原チーム

夏の思い出 草加市小学校自然教室

7月29日から8月21日にかけて、姉妹都市である草加市の小学校3校が自然教室のために来村しました。

1校目の新田小学校は昭和小学校との交流事業として各教室で自己紹介を行い、ハンカチ鬼などの遊びを通じて交流を深めました。

3校ともに、かすみ草の染色体験、雪室見学、キャンプファイヤーなどを楽しみ、自然とふれあいながら思い出に残る自然教室を過ごしました。

無人ヘリ 農薬散布実施

8月1日から13日まで期間、昭和村病害虫防除団が無人ヘリコプターを使って農薬散布を行いました。

村内にある水田約1万3千アールに農薬を散布し、いもち病や害虫から稲を守ることで、美味しいお米づくりに役立っています。

※いもち病とは、カビの一種で、感染すると稲の葉に褐色の斑点が広がり、最終的に枯れてしまう病気です。

豊年盆踊り大会で 今年も賑わう

8月14日、小中津川の氣多神社で豊年盆踊り大会が開催されました。太鼓の音色に誘われて、村民やお盆の時期に帰省している方々が集まりました。

老若男女を問わず、盆踊りの歌や太鼓の演奏に合わせて踊り、楽しい夏のひとときを過ごしました。

抽選会では、来場者が抽選券を手し、自分の番号が呼ばれるのを楽しみに待つ様子が見られました。

公民館日誌

○少年教室「博物館に行こう」 7月30日

少年教室と放課後児童クラブの合同で、福島県立博物館の見学会を開催しました。

開催中の企画展『大恐竜展』では、世界最古の頭突き恐竜「ザヴァケファレ」といった世界初公開の貴重な化石をはじめ、福島県内で発見された恐竜の足跡や植物の化石、今にも動き出しそうな大迫力のティラノサウルスの全身骨格標本など、世界中の恐竜が勢揃いし、太古の恐竜の世界を楽しく体感することができました。また、常設展では、旧石器時代から現代に至る福島の歴史と文化に触れました。

以前に来館したことがある児童が、友達同士で展示内容を説明し合う姿も見られ、学びを深める良い機会となりました。



○楽しく踊って、昭和音頭の「灯」を護る 7月11日・25日

7月11日と25日の両日、昭和村公民館で「おおくま町物語伝承の会」の皆さんをお迎えし、「昭和音頭」を通じた交流会を開催しました。

参加者は手足の動きや振り付けをひとつひとつ丁寧に確認しながら、終始和やかな雰囲気の中で踊りを楽しみました。発表から30年以上が経過した「昭和音頭」を、次の世代へとしっかりと引き継ぐ充実した時間となりました。

この交流会は9月も開催を予定しており、9月26日（土）の文化公演会でその成果が披露される予定です。



夏のキケンに注意しましょう

残暑厳しい毎日ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

まだまだ暑い日が続きます。引き続き熱中症対策として、こまめな水分補給とエアコンを適切に使用するよう心がけましょう。

また、スズメバチは8月～10月にかけて凶暴化します。ハチにアレルギーのある方は特に注意が必要です。お墓参りや草刈りなどで山に入る時には十分に気を付けましょう。

宮下病院 愛ばんしょ外来

【お問い合わせ】 県立宮下病院 ☎ 0241-52-2321



昭和村電子図書館

Showa Village Digital Library

8 月新着図書のご案内

8 月に新たに 35 冊の図書貸出を開始しました。

子どもから大人まで、また家族で楽しめる作品が揃っておりますので、ぜひご利用ください。
シルバーウィークに一気に読みしてみてもは！？

【今月の新刊図書】

その他、導入した図書は
こちらをご覧ください ▶



作品: キジトラのテコ パパさんと
過ごした14年の奇跡
作者: 船ヶ山哲
出版: ベストセラーズ

作品: ぼくは明日、昨日のきみ
とデートする
作者: 七月隆文
出版: 宝島社

作品: 改訂版 恐竜と古代の生き
物図鑑
作者: ダレン・ナッシュ、ジョン・
ウッドワード
出版: 創元社

【読みたい書籍のリクエストを受付しています】

リクエストはこちらから ▶



※具体的な書籍名だけでなく、ジャンル指定のリクエストもお気軽に申請ください。

※一部導入できない書籍がございますので、ご了承ください。

【利用までの流れ】

1. マイナンバーカード認証アプリの準備
2. 利用者登録のお申し込み
3. 電子図書館利用開始

1、2の手順のみで、簡単に誰でも利用できますので、気軽にお申し込みください。
※登録方法についても、お問い合わせいただければ、サポートいたします。

電子図書館利用方法の説明やご利用中の方も、不明な点などございましたら、
昭和村公民館 (0241-57-2114) までお気軽にお問い合わせください。

アレクサンドラ 先生の小噺 #33

Alexandra Short Story

My journey in Japan (日本での私の旅)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa village residents, the weather this year has been cooler than previous summers. Could it be that I have finally gotten used to the humid and hot Japanese summer weather? After all, I have been living here for 3 years already.

This August marked the 3rd year anniversary after my arrival here in Japan. And, it is funny how differently I see things now. From people's behaviors, to customs that I use to find fascinating without really understanding the real meaning behind it. I feel like every year I see things with a different lense. Those lenses are influenced by new information that changes how I see a certain cultural aspect and sometimes they are simply shaped by what happens in my personal life. For example, in Canada you often witness people express strong emotions in public places. Emotions like sadness, love, happiness, disappointment, frustration or anger. They used to be a part of my daily décor in Canada. In Japan emotions are expressed in a more subtle way compared to what I was used to. I myself, see a difference in how I express myself when I'm in a public space. Some of these details, you don't necessarily notice them easily since their such a basic part of your daily life. But they are certainly a big part of how you understand the world. Also, Japan has regions that specialize in specific products, just like Baby's breath or Karamushi in Showa. I find myself waiting for certain seasons to enjoy this one specific product they harvest during that season. I enjoy these traditions and it definitely makes Japan an exciting country to explore and discover.

I look forward to another year in Showa and sharing memories with you all. Until next time.



アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。QRコードからご覧ください。▶



(日本語訳)

昭和村の皆さん、今年の夏は例年よりも涼しく感じられますね。

もしかすると、日本の蒸し暑い夏にようやく慣れてきたのでしょうか？何しろ、ここでの生活もう3年目になりますから。

今年の8月で、私が日本に来てから3年が経ちました。

振り返ってみると、物事の見方が以前とはずいぶん変わったものだと感じます。人々の振る舞いや、かつては本当の意味も分からぬまま「面白いな」と思っていた習慣など、あらゆることに対してです。年を追うごとに違った視点で見ているような気がします。

そうした見方は、文化的な側面に対する私の見方を変えるような新しい情報によって影響を受けることもあれば、単に私自身の私生活での出来事によって形作られることもあります。

例えばカナダでは、公共の場で人々が強い感情をあらわにする場面をよく目にします。

悲しみ、愛、喜び、失望、苛立ち、あるいは怒りといった感情です。

カナダにいた頃、そうした感情表現は日常の風景の一部でした。一方、日本では私が慣れ親しんできたものと比べると、感情はより控えめで繊細です。私自身、公共の場での自分の振る舞いや表現の仕方が変わったと感じています。

こうした細かな点は、日常生活のあまりにも基本的な一部となっているため、普段はなかなか気付かないかもしれません。

しかし、それらは間違いなく、あなたが世界を理解する上で大きな役割を果たしています。また、日本には昭和村のかすみ草やからむしのように、特産品で知られる地域がたくさんあります。

その季節にしか収穫できない特産品を楽しみに待つというのも、私の楽しみの一つです。

こうした伝統に触れることは、日本という国を探求し、新たな発見をする喜びを一層深めてくれます。

昭和村で過ごすこれからの1年も、皆さんとの思い出作りを楽しみにしています。

それでは、また次回まで！

【連載】昭和村の歴史と文化

（第44回）

菅家 博昭（大岐）

縄文時代早期

今年の夏、7月3日にクリックポストが一通届いた。差出人は、さいたま市浦和区の毒島正明さん。

「ぶすじま」と呼ぶ名字は

多くない。3部の論考の抜き刷りが同封してあった。縄文時代早期、特に常世式の時代は約8千年前のころである。毒島さんに依頼し、以下の論文は昭和村教育委員会（図書室）にも送付いただいている。是非読んでいただきたい。論文が掲載された冊子は『』で示された本に掲載された。いづれも今年である。

毒島正昭・領塚正浩 2026 「常世1式土器の系統と相互連鎖—常世原田遺跡出土資料群の統合的再検討—」『禍福は糾える縄の如し 千葉豊退職記念論集』

毒島正昭 2026

「縄文時代早期中葉における文様構成「展開原理」」「嵌合原理」—福島県山崎山出土土器の意義—『地域考古学』10号

毒島正昭 「縄紋時代早期中葉における型式構造の再検討—中間領域における「境界管理」の論理と成立の環境的基盤—」『土曜考古』第44号

毒島さんは、2023年夏来村、奥会津振興センターが『奥会津の縄文』展を開催、冊子も発刊（編集は奥会津博物館 渡部康人氏、只見風光舎 熊谷氏）。昭和村、金山町の遺跡については菅家博昭が執筆した。

その年11月6日に2回目の来村、土器片の表裏をていねいに観察・撮影された（私が立ち会った）。2023年11月6日（月）午前10時～午後3



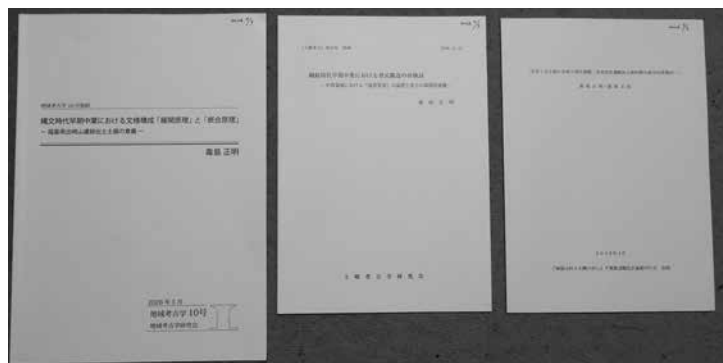
◀ 小野川小峠遺跡前

時、奥会津の縄文展に一度来られた毒島さん（埼玉県、日本考古学協会、縄文早期の子母口式土器の研究者、昭和36年生）の昭和村内出土（表採）土器の調査に立ち会う。下中津川一坪田・大芦見沢山・矢ノ原A・B・小野川小峠等の縄文早期（常世式土器、その前後の時期）。すべての土器片を撮影し観察調査を終了後、遺跡現地を4カ所（大芦見沢山、矢ノ原A・B、小野川小峠遺跡）案内した。

2025年6月2日、毒島さんより『地域考古学9号抜刷』（2025年5月）毒島正明・領塚正浩「出流原式土器の成立と展開 縄紋早期中葉土器群の再検討」が届いている。

さて、1959年生まれの私が高校3年生の夏、小野川小峠遺跡の出土土器が8千年前の常世式であることを学校図書館の図録で知り、私は以来縄文時代早期のことをずっと調べている。そうしたことを踏まえ、毒島さんの論文からわかる奥会津の地域交流史を次回から書いてみたい。

毒島さんはこの3部作を書くため、公務員を早期退職して昭和村等の実際の出土土器を調査（実見）している。



◀ 毒島さんの論文



Wi-Fi のむら

#29 中継機をお使いの方に聞いてみた！ vol4

村では、令和4年度から生活圏の屋外でのインターネット通信を無料で利用できる「公共インフラ Wi-Fi」の整備を進めてきました。その普及にあたって、Wi-Fiについて基礎から利活用も含めて隔月での連載を行っています。

【お問い合わせ】総務課 企画創生係 0241-42-7717

中継機の紹介第4弾！今回も実際にお使いの方にお話を聞きました！

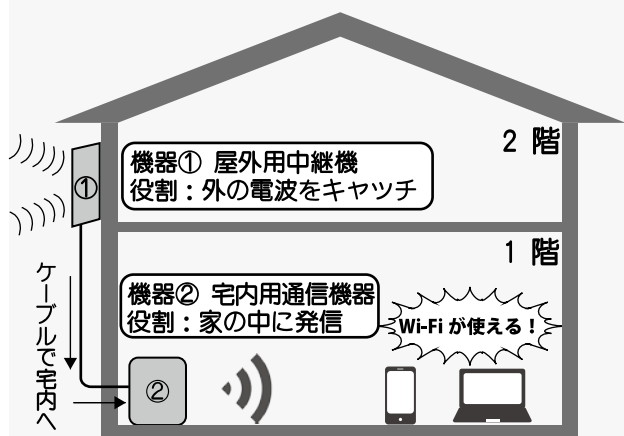
お話いただいた方：羽染輝男さん（佐倉） 導入のきっかけ

テ）スマホやパソコンを使って、「Wi-Fiがあると便利だなあ」って思っていた。仕事でも必要になったこともあって、導入してみようと思ったのがきっかけです。

実際に導入してみても

テ）初めは宅内の1台で完結する機械を試したんだけど、からむんバスの受付をやり始めたこともあって、通信の強化のために屋外用の中継機（CPE510）に切り替えたんだ。切り替えたのは大正解で家族からも好評でした。今年のお盆には孫達が来たんだけど、喜んで使ってたよ。

輝男さん宅の通信環境



Wi-Fiのここがすごいよ！

テ）家で事務作業をしていて、写真や文書を印刷することがあるんだけど、今まではパソコンとプリンタをケーブルで接続してた。それが中継機を導入してからは、プリンタもWi-Fiと接続できるようになって、無線で印刷できるようになったんだ。これが個人的に画期的で印刷作業はだいぶ楽になった。Wi-Fiはスマホやパソコンに限らず、広く活用できる所がいいよね。

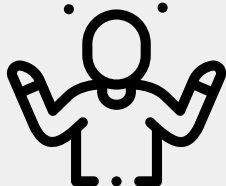


これからの活用方法

テ）うちは柴犬（こゆきちゃん）を飼ってるんだけど、屋外にペット用の見守りカメラを付けたいと思ってるんだ。外出中に見れたら安心だなあって思ってる。それができたら、次は庭先の畑も映るようにして、鳥獣から畑を守ることも考えている。少しずつだけど試してみようと思っているので、また相談に乗ってください。



デジタル なんでも 相談室



令和8年度相談受付件数 **24**件 (8/18 時点)

■デジタル全般に関するお問い合わせ
総務課 企画創生係
☎ 0241-42-7717

村では、これまでスマホ教室などを定期的に行っていましたが、住民のみなさんの「デジタル関連の困った」にきめ細かにかつ即時対応できるよう「デジタルなんでも相談室」を開設しています。可能な範囲で対応させていただきます。こんなこと聞くの恥ずかしいなんて思わず、お困りの際は、ぜひご一報ください。



警察署からのお知らせ

子供の車内放置は犯罪です！

炎天下の車内に子供を放置する行為は児童虐待です。

子供は身体の体温調節機能が未熟なこともあり、熱中症を発生した際には命を失う可能性があります。

子供を乗せた車内から離れないようにしましょう。



サイバー犯罪被害防止

子どもたちもインターネットを日常的に利用するになり、いろいろなネット犯罪被害に合っています。

事例 1

SNSで知り合った者にだまされたりして自分の裸を撮影して送信させられた。

事例 2

SNSで知り合った者に誘い出され、暴行被害を受けた。

事例 3

ともだちに悪口のメールを送ってトラブルになった。

被害にあわないためにも、家庭で話し合いインターネットの安全な使い方を考えましょう。

昭和村内街頭犯罪等発生状況
(令和8年7月末現在)

区 分	管内	昭和村
凶 悪 犯		
粗 暴 犯	5	
空 き 巣		
事 務 所 荒 し		
出 店 荒 し		
その他侵入窃盗	4	
車 上 ね ら い		
万 引 き	6	
さい銭ねらい	2	
その他非侵入窃盗	7	
自 転 車 盗		
その他乗り物盗		
知 能 犯	1	
風 俗 犯		
その他刑法犯等	6	1
全 刑 法 犯	31	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和8年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

9月9日は救急の日

9（きゅう）9（きゅう）＝「救急」という語呂合わせでできた日で、この日を含む1週間を「救急医療週間」（今年は9月6日～12日）として、全国各地において救急に関する様々な行事が実施されています。

◎救急車の適正利用をお願いします！

緊急性があり本当に救急車が必要な時は、ためらわずに救急車を呼んでください。

◎困ったときは!! #7119

救急安心センター事業（#7119）をご存じですか？

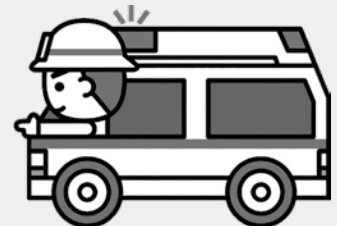
救急車を呼んだほうがいいか、今すぐに病院に行ったほうがいいかなど判断に迷うことがあると思います。そんなとき、専門家からアドバイスを無料で受けることができる電話相談窓口です。

◎119番通報では何を話したらいいの？

①どこへ向かえばいいか（住所）②誰が必要としているか ③どんな様子か ④電話番号

◎お願い

救急車を呼ぶ際に消防署に電話の方がおられます。消防署に電話するより119番に電話する方が対応が早くなりますので、救急車が必要な時は「119」に電話して指令センターに救急車を依頼してください。



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 9・10月の休日当番医 ＋

- 9月6日(日) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 13日(日) 会津みさと診療所
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 20日(日) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (会津坂下町)
- 21日(月・祝) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 22日(火・祝) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 23日(水・祝) 柳津国保診療所
☎ 0241-42-2334 (柳津町)
- 27日(日) もこぬま内科消化器科医院
☎ 0242-56-5622 (会津美里町)
- 10月4日(日) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和8年7月1日～7月31日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

羽 染 清 喜 さん 84歳 喰 丸
星 宏 喜 さん 66歳 大 芦
酒 井 敏 昭 さん 67歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和8年8月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,034 人	(- 1)	出 生	0 人
男	506 人	(± 0)	死 亡	3 人
女	529 人	(± 0)	転 入	2 人
世 帯 数	594 戸	(± 0)	転 出	0 人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

9月16日(水) 5歳児健診
13:00～

9月29日(火) ちょいフィット
14:00～ シニア向け運動教室(やさしい体操と健康のお話)
18:30～ 青壮年(18歳～70歳前後)向け運動教室
(ZUMBA & ストレッチ等)

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30
(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご確認ください。)

<健康ミニ情報>

健診結果について

8月に実施した総合健診の結果が9月中旬頃に送付されます。

健診の結果、再度詳しい検査や治療が必要な場合は医療機関への受診をお願いします。結果送付直後は、診療所が混雑する傾向にありますので、慌てて受診せず、混雑を避けての受診にご協力ください。

また、健診結果について不明な点がありましたら、保健福祉課保健師(57-2645)までお気軽にご相談ください。

脂質異常症予防について

昭和村の健診結果で多いのは血圧と脂質(中性脂肪やコレステロール)が基準値を超える方です。

どちらも血管に影響して動脈硬化を引き起こし、心筋梗塞や脳卒中などの危険性が高くなります。適切な食事や運動を心がけることで予防、改善しましょう。

1. 食べ過ぎない
2. 適正な体重を維持する
3. 脂質(動物性の脂)の摂取量に注意する
4. 魚からの脂肪酸(EPAやDHA)を摂取する
5. 食物繊維(野菜、海藻、大豆製品等)を摂取する
6. ビタミン(果物など)の適度な摂取
7. 塩分、アルコール摂取は控える

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 国民健康保険税 3期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 2期
- ◎ 介護保険料 3期
- ◎ 上下水道使用料

〔納期限：令和8年9月30日〕

地域おこし協力隊の活動報告

7～8月は、からむし引きの時期ということもあり、刈り取り・剥ぎ・引きなどの各工程に密着してインタビューをさせていただきました。その中で、技術だけでなく「根」も大切に受け継がれていることを知り、昭和村でからむしが大切にされている理由がわかりました。

また、地区盆踊り準備のお手伝いや、誘っていただいたイベントへの参加などを通して、新たな交流が生まれたことも嬉しく思います。

これからも積極的にイベントへ足を運びますので、お会いした際はぜひ気軽に声をかけてください！



地域おこし協力隊
さとう ひろき
佐藤 弘樹



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数、850人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの お知らせ

を受け取ろう!!

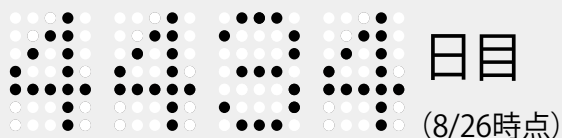
はたき

普段は山の中で暮らしているため、特に夏になると海に行きたくなることがあります。以前は友達とほぼ毎週、いわき市の海水浴場に出かけていました。近くで買い物をしようと計画していたのに、天気が良かったために海に行くことに変更することがよくありました。

最近、ニュースで水難事故が頻発しているため、水辺で遊ぶ際は十分に注意してください。(た)

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。



昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
- 一、守りましょう
手技の智恵
- 一、創りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、広げましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 一、明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp



表彰後の集合写真

学校を越えて深まる絆

大会の間、他校の生徒たちと交流する様子が見られました。土俵の上ではライバルとして真剣に競い合い、土俵を降りれば友人として笑顔を交わし合う姿が非常に印象的でした。また、学校の枠を超えて、同じ相撲に取り組む仲間として絆を深める姿から、相撲がもたらす交流の大切さを感じました。



昭和中学生徒 3 人と話している他校の生徒

受け継がれる相撲、つながる想い

本大会では、団体戦で 3 位、個人戦で 3 位（北玖翔君）という優秀な成績を収めました。また、他校との交流や先輩、兄弟の勇ましい姿を見ることができ、相撲を通じて次の世代へバトンがつながっていることを実感しました。

相撲は礼儀や作法を重んじる武道です。取組を通じて技術だけでなく、心身ともに成長している様子が伝わってきました。昨年から相撲を続けている生徒や、今年から始めた生徒たちが素晴らしい成績を収めているのは、日々の努力の積み重ねがあってこそです。これまで先輩たちから受け継いできたものを胸に、これからも仲間と励まし合いながら、一人ひとりがさらに成長していくことを期待しています。

選手プロフィール



優しさと頼もしさ2年目の姿

3年生にとって、今年は2回目の相撲大会です。昨年の経験を生かし、取組だけでなく、相手を思いやる姿や後輩を支える姿にも成長が見られました。

北玖翔君は、取組で倒れた相手に必ず手を差し伸べ、「大丈夫？」と声をかける場面が多くありました。真剣勝負の中にも相手を思いやる優しさがあり、その姿がとても印象的でした。

邦和君は、弟の裕和君が今年から相撲を始めたことで、兄としてさまざまなアドバイスを送ったり、相撲の礼儀や作法を教えたりする姿が見られました。昨年は初めて大会に臨む立場でしたが、今年は経験を積んだ先輩として、弟を支える頼もしさを感じられました。

兄の背中を追って

裕和君に相撲を始めたきっかけを聞くと、「家で兄が相撲について楽しそうに話していて、面白そうだったから」と話してくれました。

そして迎えた初戦。緊張から体が強ばり、取組開始から数秒で土俵の外へ押し出され、敗れてしまいました。しかし、2戦目では自分より体格の大きな相手に対しても、緊張がほぐれ、低い姿勢を保ちながらしっかりと踏ん張り、相手を土俵の外へ押し出して見事に勝利しました。

この1勝は裕和君にとって大きな自信となる貴重な勝利でした。わずか数秒、数十秒の取組の中にも、勝つための工夫や学びがあります。今回の経験を振り返り、次の取組に生かしていくことが、さらなる成長につながるでしょう。



広報

しよらわ

2026

9

No.688

発行日：令和8年9月2日
発行：福島県昭和村
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: <https://www.vill.showa.fukushima.jp/>



令和8年6月18日、あいづ総合運動公園で全会津相撲大会が開催されました。

昭和中学校からは3名の生徒が出場し、日頃の練習の成果を発揮して、優秀な成績を収めました。今回は、大会での活躍や相撲にかける思いを紹介します。